

事業名	生涯・地域スポーツ推進事業費		
細事業名	生涯スポーツ情報発信事業費	財務コード	606403
担当部課室	教育委員会 部	スポーツ健康 課	生涯スポーツ 担当 (内線) 8413

調書番号	119
------	-----

I 事業の概要

実施期間	始期 H16 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
目的	だれ(何)を対象に 県民	その対象をどのような状態にして 必要とする指導者、スポーツ施設、県のスポーツ施設等の情報をタイムリーに入手できる公認スポーツ指導者バンクの指導を受けることができる	結果、何に結びつけるのか いつでも、どこでも、楽しく、手軽にスポーツができる環境の整備
	内容 ○情報発信事業(やまなしスポーツ情報ネットを通して) 委託先:山梨県体育協会 (1)スポーツ全般にわたる最新情報をタイムリーに発信するために、各種スポーツ情報の収集、登録等を行う。指導者バンク、総合型地域スポーツクラブの紹介、小瀬スポーツ公園の情報発信など。 (2)スポーツ指導を受けようとする県民に対して、指導者の照会・仲介を行うとともに、指導者登録の更新作業を行う。 (3)やまなしスポーツ情報ネットのシステム保守管理を行う。		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
活動指標	年間稼働日数	目標	365	365	366	365	365	365
		実績(見込)	365	365	366	365	365	365
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
成果指標	年間アクセス数	目標	240,000	340,000	330,000	310,000	400,000	500,000
		実績(見込)	338,755	322,851	300,707	521,794	369,573	500,000
		達成率	141.1	95.0	91.1	168.3	92.3	100.0
		達成区分	a	b	b	a	b	b
決算(予算) 単位:千円		681	627	623	635	635	634	639

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価	情報ネットへのアクセス数は増加傾向にあり、情報提供としての目的は概ね成果を上げている。 ※H29は、11月のシステム変更時から1月に修正されるまで、設定ミスにより、従来と異なる方法でアクセス数がカウントされており、1年間の実績が他年度と比較できないため、11~1月を除いた9カ月間の目標及び実績を用いて評価している。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (スポーツ健康課で策定した「やまなしスポーツ推進プログラム」の政策目標である、住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備のため、スポーツ情報提供システムが必要である。)
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	東京オリンピック・パラリンピック控え、県内のスポーツイベント情報などを提供することにより成果向上が期待できる。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()
その他	説明	
見直しの必要性	有	より多くの情報を県民に提供するために、市町村担当者会議や総合型地域スポーツクラブに係る市町村訪問の際に、情報ネットの内容や利用方法について周知を図り、さらに広く情報ネットを普及させていく必要がある。

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	各会議や市町村訪問の際に情報ネットの内容や利用方法についての周知を図ると共に委託先(県体協)との更新内容の確認を定期的に行う。
----------	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。